

幼児の絵 パンにしました

杏林堂薬局と「うさぎ」や「恐竜の卵」
エネジン企画



幼児が描いた絵を基に作った
パン。浜松市中央区の杏林堂
薬局和田店

杏林堂薬局（浜松市中央区）はこのほど、県内の幼児が「みんなが食べたいパン」をテーマに描いた絵を基に作った4種類のパンの販売を始めた。和田店（中央区）など、パン工房ナチュールのある15店舗で2月末まで並ぶ。

商品化したのは、ふんわり生地のだーナツにチョコをトッピングした栗田あん珠ちゃん（鴨江幼稚園）の

「ドーナツうさぎパン」、抹茶チョコで模様を表現した中山力斗ちゃん（袋井あそび保育園）の「きょうりゅうのたまごパン」、イチゴを使ったビスケット生地

で花をかたどった松本栞和ちゃん（さなる幼稚園）の「ピンクのチューリップパン」、クロワッサンにあんこを挟んだ古田丈一朗ちゃん（あそびこども園浜松）の「おにのあんくろわっさん」。自由な発想で生まれた商品が来店客の目を引いている。

LPガス販売のエネジンとの共同企画で昨年9月に絵を募集し、815点の中から選んだ優秀作品を商品にした。価格は税込み129～162円。